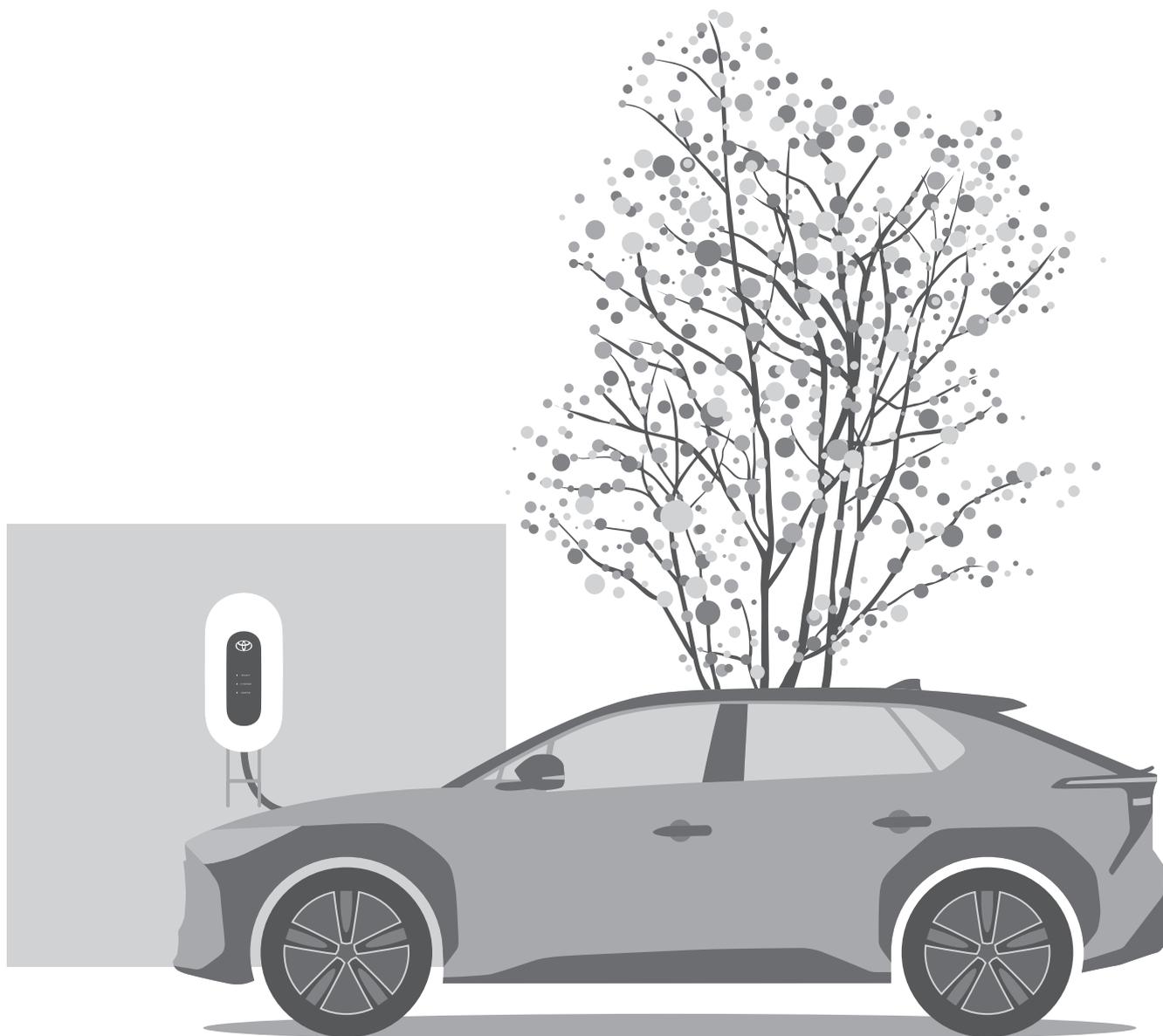


# トヨタ純正

お客様保管用

## トヨタ6kW充電器

### 取扱書



このたびは、トヨタ純正「トヨタ6kW充電器（以下、充電器）」をお買い上げいただきありがとうございます。  
本書は、充電器の取り扱いについて記載してあります。

ご使用前に必ずお読みください。

充電器は日本国内専用品です。

本書に記載されている仕様をはじめとする各事項は、予告なく変更することもございますので、ご了承ください。

本書の内容を無断で転載することは禁止します。

本製品には寿命があり、使用条件、使用場所で進行が異なりますが、使用年月とともに劣化が進行します。

当社では、品質、信頼性の向上に努めていますが、劣化により最終的に継続的使用が困難な状態が生じますので、早めの点検・交換をおすすめします。

不衛生な状態、破損や故障している状態では、適切な運用ができなくなる恐れがあります。

# トヨタ自動車株式会社

## 注意 / 警告

- (1) お使いになる人や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- (2) 誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害は次の表示と意味で区別して説明しています。

|   |                                  |
|---|----------------------------------|
|  <b>警告</b> | 死亡または重傷の発生が想定される内容               |
|  <b>注意</b> | 中程度の傷害や軽症の発生 あるいは 発生する恐れが想定される内容 |
| <b>注意</b>   | 物的損害の発生 あるいは 発生する恐れが想定される内容      |

### ・使用時のご注意

#### 警告

- 電線・ケーブルを乱暴な取り扱いで破損させたり、破損した状態で使用しない  
感電して重傷を負う恐れがあります。
- 内部に水や異物を入れない  
感電して重傷・破損や故障する恐れがあります。
- 雷が鳴ったら本製品に触らない  
感電して重傷を負う恐れがあります。
- 通電部に触らない  
感電して重傷を負う恐れがあります。
- ぬれた手で触らない  
感電して重傷を負う恐れがあります。
- 充電器内部・充電コネクタに水がかからないように使用する  
感電して重傷・破損や故障をする恐れがあります。
- 製品の分解・改造はおこなわない  
破損や故障する恐れがあります。
- 充電コネクタや充電コネクタケーブルを、踏みつける、強く引っ張る、ぶら下がる、振り回す、地面に落下させる、車両に当てるなどの強い衝撃を与えない  
充電コネクタケーブルの破損・ケーブル内部の線が断線し、感電・火災の原因となります。
- 充電コネクタケーブルに過度な衝撃・振動・屈曲を与えない  
充電コネクタケーブル内部の線が断線し、発熱・火災・感電や故障の原因となります。
- 幼児や子供には触らせない  
感電して重傷を負う恐れがあります。
- ペースメーカー・ICD（植込み型除細動器）をお使いの方は本製品に密着するような姿勢をとらない  
充電中、電磁波がペースメーカー・ICD（植込み型除細動器）に一時的な影響を与える場合があります。
- 充電コネクタケーブルがねじれた状態で使用しない  
充電コネクタケーブルの破損・ケーブル内部の線が断線し、感電・火災の原因となります。
- 充電コネクタケーブルをケーブルホルダーへ、地面に接触しないように巻き付ける  
（推奨巻き回数は、充電コネクタケーブル 約5m:3巻き、約10m:6巻き）  
充電コネクタケーブルの線が断線し、発熱・火災・感電や故障の原因となります。
- 充電コネクタが汚れていたり、充電コネクタに水分が付着した状態にしない  
破損や故障・感電して重傷を負う恐れがあります。

## ⚠ 注意

- 可燃性ガスや引火物の近くで使用しない  
火災や故障の原因となります。
- 製品をビニール袋や布・布団・服などで覆わない  
火災や故障の原因となります。
- 充電中以外は車両に充電コネクタを差し込んだまま放置しない  
破損や変形・けがの原因となります。
- 製品の上に乗ったり、もたれかからない  
破損や変形・けがをする恐れがあります。
- 貼付されているシールは絶対に剥がさない  
誤って使用・操作した場合、破損や変形・故障・けがをする恐れがあります。
- 異常が発生した場合は、P.11「故障かな?と思ったら」をご参照ください

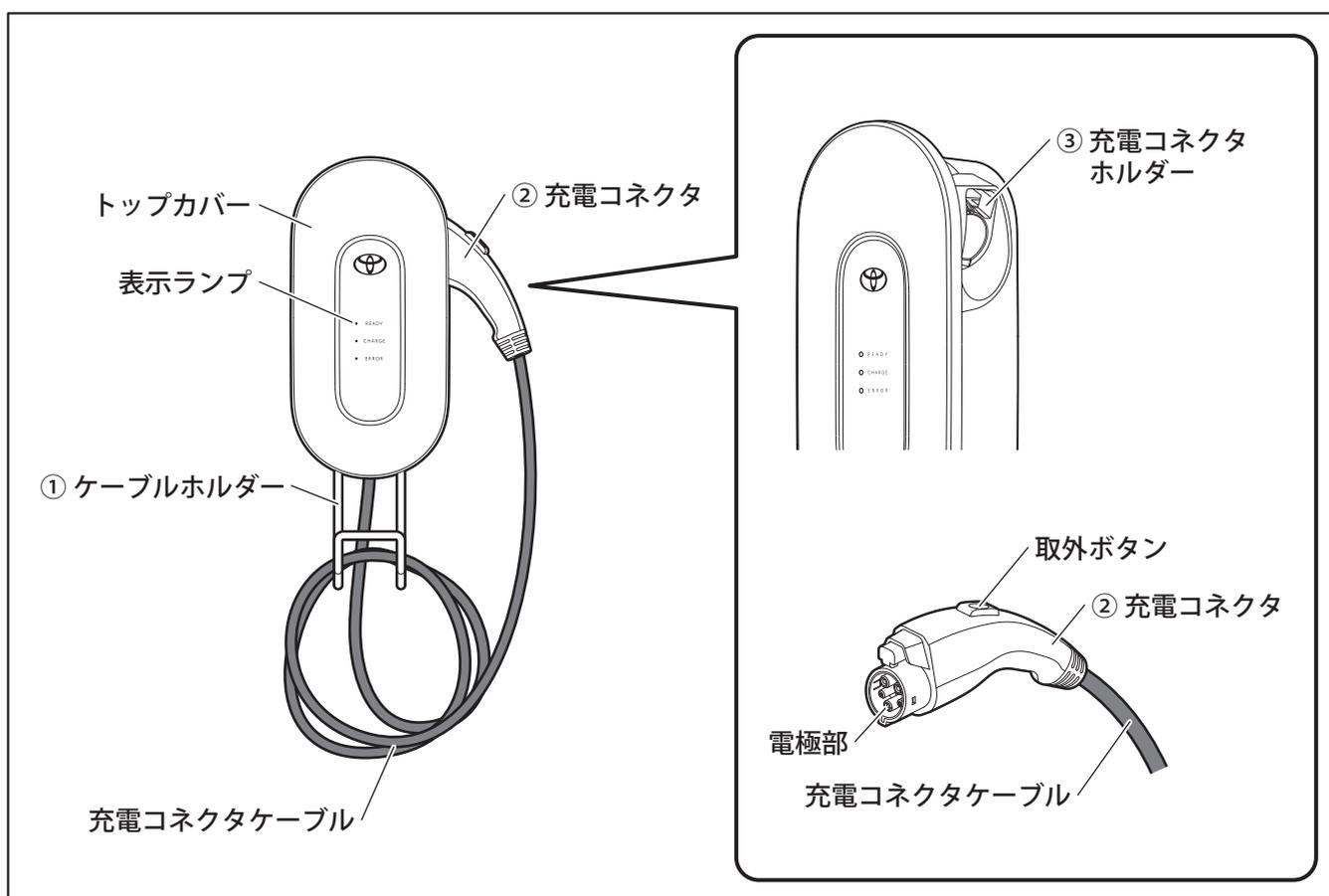
## 注意

- 電気自動車 および プラグインハイブリッド車の充電用途以外で使用しない  
破損や故障する恐れがあります。
- 定格容量（200 V / 30 A）を超えて使用しない  
定格容量の電流値は、充電器最大電流設定の設定値を上限値としてください。
- 充電コネクタに変換アダプタを使用しない  
破損や故障する恐れがあります。
- 充電コネクタを抜くときは、取外ボタンを押しながら取り外す  
強引に取り外すと、破損の原因となります。
- トップカバーは無理に取り外したり、隙間がある状態で取り付けない  
隙間から水が入り、感電・火災や故障の原因となります。
- 直射日光や他の機器からのもらい熱により製品の表面が高温にならないようにする  
破損や変形の原因となります。
- 充電コネクタケーブルに付着した水滴などが凍結している場合は、充電コネクタの電極部にかからないように 40℃程度のお湯で解凍してから使用する  
破損や故障する恐れがあります。
- 製品に殺虫剤をかけない  
破損や変形・変色の原因となります。
- 充電作業は車両側の取扱書に従って作業する  
車両側の機器が故障する原因となります。
- 本製品の電源は専用分岐回路（漏電ブレーカー）で ON / OFF にする
- 製品の近くでインバーター機器を使用しない  
ノイズによりエラーが発生し、充電できない恐れがあります。
- 停電時は車両への充電ができません  
復電をお待ちください。
- 点検をおこなう場合は、P.09～10「点検とお手入れ方法の注意点」をご参照ください  
点検において異常がありましたら、「お問い合わせ先」までご連絡ください。

## 構成品

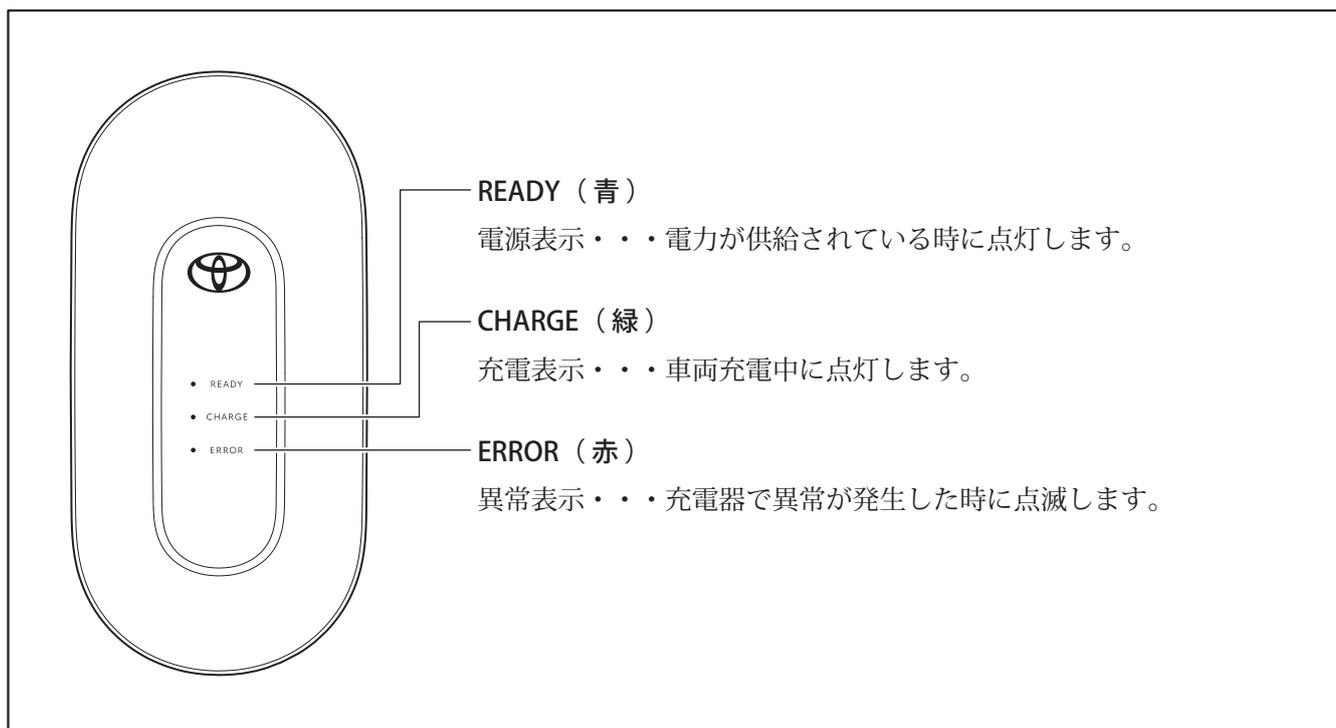
| No. | 品名      | 個数 |
|-----|---------|----|
| 1   | 充電器     | 1  |
| 2   | 取付要領書   | 1  |
| 3   | 取扱書（本書） | 1  |

## 各部の名称とはたらき



| No. | 名称         | はたらき                                |
|-----|------------|-------------------------------------|
| ①   | ケーブルホルダー   | 充電コネクタケーブルの余長を巻き付け、充電コネクタケーブルを保持します |
| ②   | 充電コネクタ     | 電気自動車と充電器を接続する装置                    |
| ③   | 充電コネクタホルダー | 充電コネクタを挿し込むことで、充電コネクタを保持します         |

## 表示ランプの状態表示



## 仕様・定格

|                |                            |                            |                            |                            |
|----------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 品名             | トヨタ 6kW 充電器                |                            |                            |                            |
| 品番             | G95A0-42010<br>G95A0-42050 | G95A0-42030<br>G95A0-42070 | G95A0-42020<br>G95A0-42060 | G95A0-42040<br>G95A0-42080 |
| 定格電圧           | 単相 200VAC                  |                            |                            |                            |
| 定格周波数          | 50 / 60Hz                  |                            |                            |                            |
| 出力電力           | 6kW                        |                            |                            |                            |
| 使用温度範囲         | -30 ~ 50℃                  |                            |                            |                            |
| 外形寸法           | W187mm×H385mm×D124mm       |                            |                            |                            |
| 充電コネクタケーブルの長さ  | 約 5m                       |                            | 約 10m                      |                            |
| 質量 ※ 充電コネクタを含む | 4.9 kg                     |                            | 7.1 kg                     |                            |
| 保護等級           | IP55 相当 (充電コネクタ部を除く)       |                            |                            |                            |
| 適用電線           | 8 mm <sup>2</sup>          |                            |                            |                            |
| 充電コネクタ         | SAE J1772 Type-1           |                            |                            |                            |
| 設置タイプ          | 壁掛け                        |                            |                            |                            |

## 取扱方法

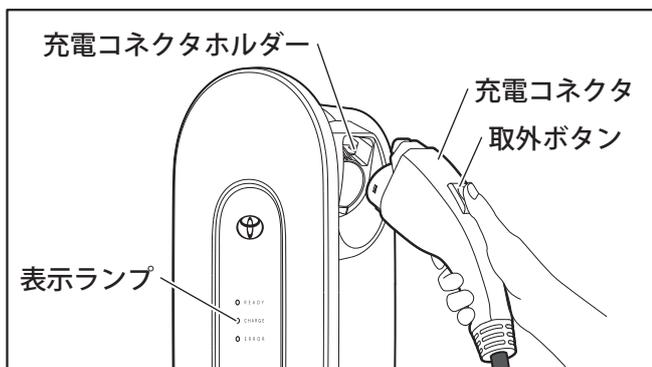
### ・充電準備

#### ⚠ 警告

- ぬれた手で触らない  
感電して重傷を負う恐れがあります。
- 充電器内部・充電コネクタに水がかからないように使用する  
感電して重傷・破損や故障をする恐れがあります。
- 充電コネクタや充電コネクタケーブルを、踏みつける、強く引っ張る、ぶら下がる、振り回す、地面に落下させる、車両に当てるなどの強い衝撃を与えない  
充電コネクタケーブルの破損・ケーブル内部の線が断線し、感電・火災の原因となります。
- 充電コネクタケーブルに過度な衝撃・振動・屈曲を与えない  
充電コネクタケーブル内部の線が断線し、発熱・火災・感電や故障の原因となります。
- ペースメーカー・ICD（植込み型除細動器）をお使いの方は本製品に密着するような姿勢をとらない  
充電中、電磁波がペースメーカー・ICD（植込み型除細動器）に一時的な影響を与える場合があります。
- 充電コネクタケーブルがねじれた状態で使用しない  
充電コネクタケーブルの破損・ケーブル内部の線が断線し、感電・火災の原因となります。

#### 注意

- 充電コネクタケーブルに付着した水滴などが凍結している場合は、充電コネクタの電極部にかからないように 40℃程度のお湯で解凍してから使用する  
破損や故障する恐れがあります。
- ケーブルホルダーに充電コネクタケーブル以外のものを掛けない  
破損や変形・けがの原因となります。



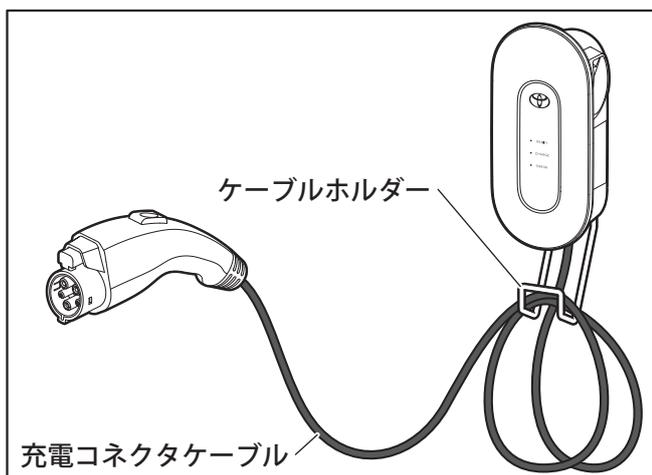
#### ■ 表示ランプ

⊖青⊖ READY  
● CHARGE  
● ERROR

#### ■ ランプの状態

⊖●⊖ 点灯  
● 消灯

表示ランプは「READY」が青色に点灯していることを確認して充電コネクタの取外ボタンを押しながら充電コネクタホルダーから取り外します。



巻き付けてある充電コネクタケーブルをケーブルホルダーから必要な長さを取り外してください。

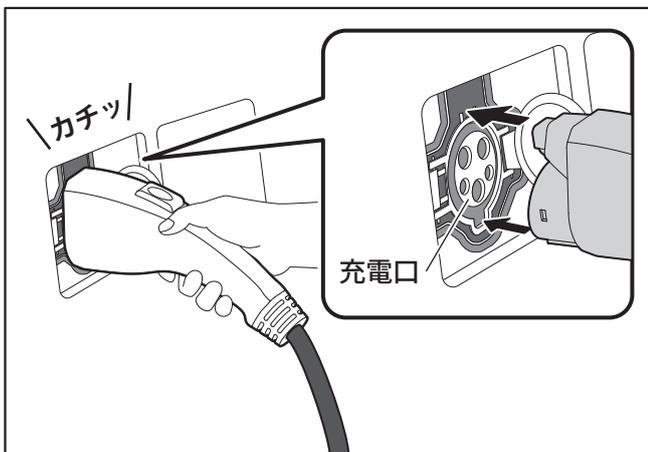
## ・充電開始

### ⚠ 警告

- 充電コネクタや充電コネクタケーブルを、踏みつける、強く引っ張る、ぶら下がる、振り回す、地面に落下させる、車両に当てるなどの強い衝撃を与えない  
充電コネクタケーブルの破損・ケーブル内部の線が断線し、感電・火災の原因となります。
- 充電コネクタケーブルがねじれた状態で使用しない  
充電コネクタケーブルの破損・ケーブル内部の線が断線し、感電・火災の原因となります。

### 注意

- ご自宅の電気の使用状況によっては、デマンドコントロール機能（オプション）で一時的に充電抑制がはたらき、CHARGE ランプが消灯することがあります  
電気の使用状況に余裕がでた時点で充電が再開されます。



### ■ 表示ランプ

|   |        |
|---|--------|
| 青 | READY  |
| 緑 | CHARGE |
| ● | ERROR  |

充電コネクタの取外ボタンを押さずに、車両の充電口にカチッと音がするまで充電コネクタを押し続けて接続します。  
表示ランプは「CHARGE」が緑色に点灯していることを確認してください。

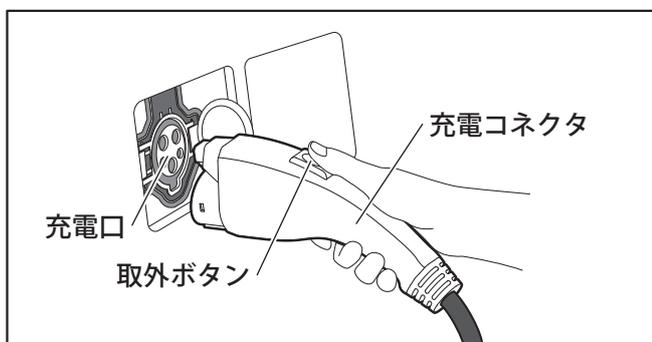
## ・充電終了

### ⚠ 警告

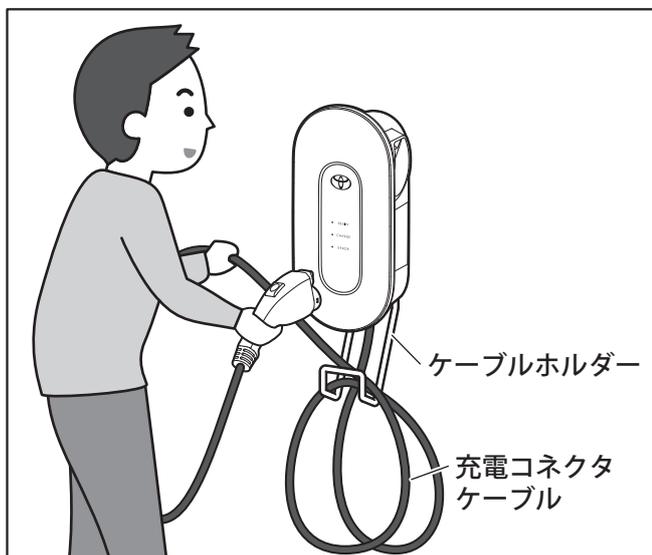
- 充電コネクタケーブルをケーブルホルダーへ、地面に接触しないように巻き付ける  
(推奨巻き回数は、充電コネクタケーブル 約5m:3巻き、約10m:6巻き)  
充電コネクタケーブルの線が断線し発熱・火災・感電や故障の原因となります。
- 使用後は充電コネクタを充電コネクタホルダーに戻す  
放置すると雨水などが侵入し、感電・火災の原因となります。
- 充電中以外は車両に充電コネクタを差し込んだまま放置しない  
火災・破損や故障・感電して重傷の恐れがあります。

### ⚠ 注意

- 充電コネクタを抜くときは、取外ボタンを押してから抜く  
強引に引っ張ると破損し、けがをする恐れがあります。



充電コネクタの取外ボタンを押しながら引き抜き、車両の充電口から取り外してください。  
充電をしている間、車両の充電口が充電コネクタの接続をロックし、取り外せない場合があります。  
ロックされている場合は、車両側の操作で解除してください。

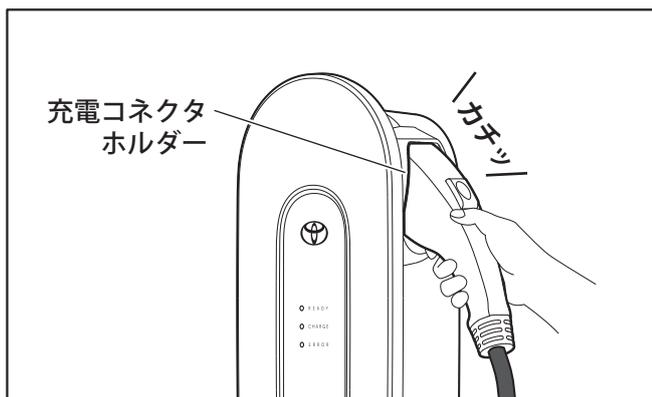


充電コネクタケーブルをケーブルホルダーへ地面に接触しないように八の字巻きで巻き付けてください。(充電コネクタケーブルの推奨巻き回数は、約5m:3巻き、約10m:6巻き)

八の字巻き動画のQRコード



QRコードは、株式会社デンソーウェーブの商標または登録商標です。



充電コネクタの取外ボタンを押さずに充電コネクタホルダーに、カチッと音がするまで充電コネクタを差し込みます。  
表示ランプは「READY」が青色に点灯していることを確認してください。

#### ■ 表示ランプ

|     |        |
|-----|--------|
| 青点灯 | READY  |
| 赤点灯 | CHARGE |
| 緑点灯 | ERROR  |

## 点検とお手入れ方法の注意点

### ⚠ 警告

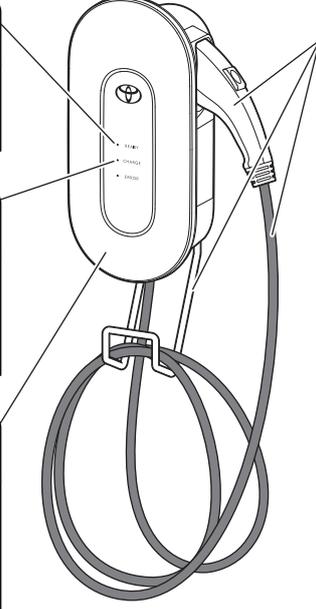
- 製品に水をかけたり、高圧洗浄機を使って清掃しない  
感電して重傷・火災・破損や故障する恐れがあります。
- ぬれた手で触らない  
感電して重傷を負う恐れがあります。
- 内蓋を外して不用意に指や工具を入れない  
感電して重傷を負う恐れがあります。
- トップカバーは無理に取り外したり、隙間がある状態で取り付けない  
隙間から水が入り、感電・火災や故障の原因となります。
- 必ず日常点検を実施する  
異常や不具合があれば「お問い合わせ先」までご連絡ください。
- 点検の結果、異常や不具合が発生した場合、専用分岐回路（漏電ブレーカー）を「OFF」にして電源を切り直ちに使用を中止する  
「お問い合わせ先」までご連絡ください。
- 施工工事店以外は、取付・交換作業をおこなわない
- 内部の点検時は必ず専用分岐回路（漏電ブレーカー）を「OFF」にする  
活線状態での点検は感電して重傷を負う恐れがあります。
- 内部に水や異物を入れない  
感電して重傷・破損や故障する恐れがあります。

### 注意

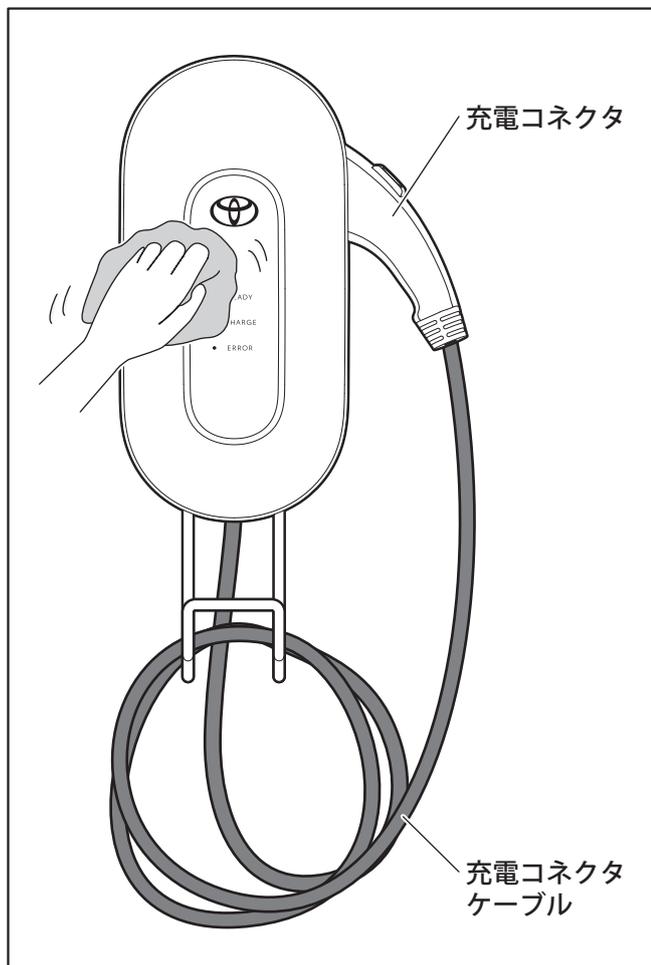
- 充電器本体は出荷後 15 年程度、または充電上限回数で交換する  
充電上限回数に近づくと ERROR 表示でお知らせします。  
充電上限回数は約 4 万回です。
- デマンドコントロール機能は、完全に主幹ブレーカーやサービスブレーカー、スマートメーターのトリップを抑制できるものではありません
- 動物などの排泄物が付着することが考えられる場合は、点検頻度の間隔を短くし、安全確認をおこなう
- 製品にさびが発生した場合、必ず早期に補修する
- 中性洗剤以外は使用しない  
表面の仕上げにキズがつき、変質・変色・変形の原因となります。
- 充電器本体が浸水した場合、充電器本体を交換する
- 積雪時は適切に除雪する
- 長期間使用しないときは、節電のため電源を切る
- 本製品の電源は専用分岐回路（漏電ブレーカー）で ON / OFF にする
- 製品の近くでインバーター機器を使用しない  
ノイズによりエラーが発生し、充電できない場合があります。
- 充電コネクタケーブルに付着した水滴などが凍結している場合は、充電コネクタの電極部にかからないように 40℃程度のお湯で解凍してから使用する  
破損や故障する恐れがあります。

## ・点検項目

安全にお使いいただくために、充電をおこなう前に、下記項目の点検をおこなってください。  
点検の結果、異常や不具合があった場合は、すぐに使用を中止してお問い合わせ先へご連絡ください。  
充電をおこなわなくても、1ヶ月に1回は下記の充電コネクタ・充電コネクタケーブル項目の点検をおこなってください。

|   |   |  |
|---|---|--|
| <p style="text-align: center;"><b>通電中</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 表示ランプの青色（READY）が点灯していること</li> </ul>                                    |  | <p style="text-align: center;"><b>充電コネクタ・<br/>充電コネクタケーブル</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 充電コネクタの先端及び充電コネクタホルダーに異物などが付着していないこと<br/>また、樹脂の割れ、欠けがないこと</li> <li>■ 充電コネクタケーブルが過度にねじれていないこと</li> <li>■ 充電コネクタケーブルがケーブルホルダーに適切に巻いてあること</li> <li>■ 充電コネクタケーブルと充電コネクタがしっかり繋がっていること</li> <li>■ 充電コネクタケーブルの被覆に破損がないこと</li> </ul> |
| <p style="text-align: center;"><b>充電中</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 表示ランプの緑色（CHARGE）が点灯していること</li> <li>■ 異音・異臭がしないこと</li> </ul>            |   | <p style="text-align: center;"><b>周囲</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 近くに可燃性ガスや引火物を置いていないこと</li> </ul>   |
| <p style="text-align: center;"><b>本体</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 充電器本体に布や服などが覆っていないこと</li> <li>■ 充電器本体にキズ、へこみ、変形、穴あき、傾き等がないこと</li> </ul> |   |  |

## ・お手入れのしかた



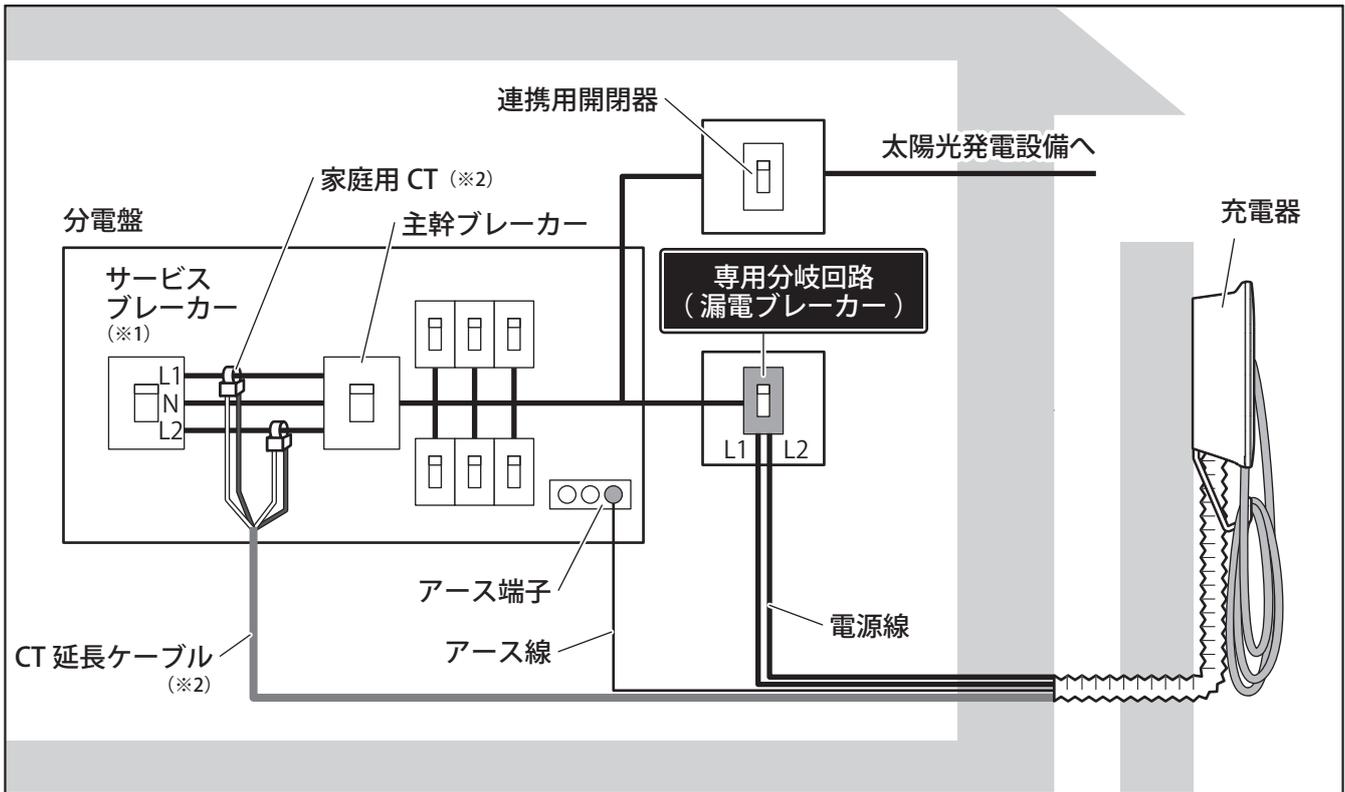
- 外面が汚れたら、柔らかい布で乾拭きをしてください。
- 積雪時には適切に除雪してください。
- 充電コネクタの先端に異物などが付着した場合は、エアスプレーなどで除去してください。
- 雨天後に充電コネクタケーブルが汚れた場合は、汚れを拭きとってください。
- 充電器に貼ってあるシールに汚れがある場合は、汚れを拭きとってください。

## 故障かな？と思ったら

下記の内容をご確認の上、対処方法をお試しく下さい。  
専用分岐回路（漏電ブレーカー）は次ページをご参照ください。

| 現象                              | 想定原因   | 原因・対処方法  | 解決しないとき  |
|---------------------------------|--|--|--|
| 充電ができない                         | 車両の設定<br>（タイマー充電機能など）                          | 車両の設定状況をご確認いただき、<br>車両の取扱説明書に従ってご対応ください。   | 車両または充電器<br>に不具合が発生<br>している可能性が<br>ある為、<br>専用分岐回路<br>（漏電ブレーカー）<br>を「OFF」にして<br>電源を切り、<br>「お問い合わせ先」<br>までご連絡ください。 |
|                                 | 充電器の誤動作<br>（センサー誤検知など）                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>充電器の電源を切り再起動してください。<br/>再起動の手順：               <ol style="list-style-type: none"> <li>① 専用分岐回路（漏電ブレーカー）を「OFF」にする。※</li> <li>② 3秒後に、再度専用分岐回路（漏電ブレーカー）を「ON」にする。</li> </ol>               ※すでに専用分岐回路（漏電ブレーカー）が「OFF」の場合は、専用分岐回路（漏電ブレーカー）には触らずに「お問い合わせ先」までご連絡ください。             </li> <li>充電できるかを再度ご確認ください。</li> </ul> |  |
| 充電が遅いと<br>感じる                   | 車両の設定<br>（充電出力設定など）                            | 車両の設定状況をご確認いただき、<br>車両の取扱説明書に従ってご対応ください。   |  |
|                                 | 【デマンドコントロール機能<br>（オプション）を利用】<br>ご自宅の電力負荷の状況    | 電力負荷を下げた（エアコンの使用を<br>停止するなど）上で再度ご確認ください。   |  |
| 充電はできるが、<br>ERRORランプが<br>点滅している | 充電器の誤動作<br>（センサー誤検知など）                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>充電器の電源を切り再起動してください。<br/>再起動の手順：               <ol style="list-style-type: none"> <li>① 専用分岐回路（漏電ブレーカー）を「OFF」にする。</li> <li>② 3秒後に、再度専用分岐回路（漏電ブレーカー）を「ON」にする。</li> </ol> </li> <li>ERRORランプが消灯したかをご確認ください。</li> </ul>   |  |
| 車両から<br>充電コネクタが<br>取り外せない       | 車両の充電コネクタロック<br>機能が作動                          | 車両の取扱説明書に従ってご対応ください。   |  |
| 充電器から<br>充電コネクタが<br>取り外せない      | 充電器本体と<br>充電コネクタが凍結                            | 充電コネクタの電極部にかからないように<br>40℃程度のお湯で解凍してください。  |  |
| 外観不良<br>（ヒビ、割れ等）                | 充電器への衝撃  | 感電して重傷を負う恐れがありますので、<br>触らないでください。  |  |
| 家が<br>停電してしまう                   | ご自宅の電力負荷の状況                                    | 電力負荷を下げた（エアコンの使用を<br>停止するなど）上で再度ご確認ください。<br>（頻発する場合は、契約容量が<br>不足している可能性があります。）   |  |
|                                 | 【デマンドコントロール機能<br>（オプション）を利用】<br>ご自宅の電力負荷の急激な増加 | 電力負荷を下げた（エアコンの使用を<br>停止するなど）上で再度ご確認ください。   |  |

## ・専用分岐回路（漏電ブレーカー）



- (※1) サービスブレーカーは管轄の電力会社によってあり/なしが変わります。  
 (※2) デマンドコントロール機能（オプション）を使用する場合

## ・表示ランプ「ERROR」の点滅パターンおよび内容

| ERROR ランプ         | 故障内容                    |
|-------------------|-------------------------|
| 2 回点滅<br>●●●●●●●● | 本体故障の可能性                |
| 3 回点滅<br>●●●●●●●● | 施工に問題がある可能性             |
| 5 回点滅<br>●●●●●●●● | 充電コネクタケーブル または車両の故障の可能性 |

# MEMO

# MEMO

# MEMO

## 保証書

保証期間内に取扱書の内容にしたがった使用状態で故障が生じた場合には、無料で修理させていただきます

| 製品名    |                                     | トヨタ6kW充電器   | 保証内容   |
|--------|-------------------------------------|-------------|--|
| 品番     | <input checked="" type="checkbox"/> | G95A0-42010 | <p>本製品の保証期間内に故障が発生した場合には無料修理をおこなうことをお約束します。<br/>ただし、保証期間内であっても、次の事項に該当するような場合は、保証対象外となります。</p> <p>① 日本国外で使用した場合<br/>② 火災 / 地震 / 水害 / 落雷 / そのほか天災地変 / 公害 / 塩害 / ガス害 / 異常電圧 / 指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障<br/>③ 法令、取扱書で要求される保守点検を行わないことでの不具合<br/>④ 使用上の誤りによる故障、不当な修理 / 改造<br/>⑤ 取扱書 / 取付要領書に従わないことでの不具合<br/>⑥ 充電回数が1万5千回を超えた場合<br/>⑦ 使用環境温度を超えて使用した場合<br/>⑧ 通常使用による経年劣化（さび、塗装剥がれ、色褪せ等）。<br/>充電器の機能に影響しない外観上の損傷<br/>⑨ 引き渡し後の移設 / 輸送 / 落下をした場合<br/>⑩ 車両 / 船舶に搭載された場合の故障<br/>⑪ 離島等遠隔地への出張費<br/>⑫ 保証書の提示がない場合<br/>⑬ 犯罪、第三者のいたずらによる故障<br/>⑭ 接続しているほかの機器に起因して破損した場合<br/>⑮ トヨタ販売店が認定した施工管理業者以外での取付 / 修理<br/>⑯ 充電器を使用できなかったことによる不便さ および損失（充電代、電話代、レンタカー代、宿泊代、交通費、休業・積荷・営業損失補填等）</p> <p>※ お客様の個人情報は、修理対応のために利用させていただきます場合がございますので、ご了承ください。<br/>※ 一度設置した場所から移設したい場合は、お問合わせ先にご相談ください。</p> |
|        | <input checked="" type="checkbox"/> | G95A0-42050 |  |
|        | <input checked="" type="checkbox"/> | G95A0-42020 |  |
|        | <input checked="" type="checkbox"/> | G95A0-42060 |  |
|        | <input checked="" type="checkbox"/> | G95A0-42030 |  |
|        | <input checked="" type="checkbox"/> | G95A0-42070 |  |
|        | <input checked="" type="checkbox"/> | G95A0-42040 |  |
|        | <input checked="" type="checkbox"/> | G95A0-42080 |  |
| お引き渡し日 | 年 月 日                               |             |  |
| 保証期間   | お引き渡し日より5年間                         |             |  |
| お客様    | お名前                                 |             |  |
|        | ご住所                                 |             |  |
|        | 電話番号 ( ) -                          |             |  |
| 特記欄    |                                     |             |  |

## お問い合わせ先

### ■ 使い方・お手入れ・修理など

ご購入いただいた販売店舗（ディーラー）へお問い合わせください。

### ■ 修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったら」（P.11）でご確認のあと、直らないときは、専用分岐回路（漏電ブレーカー）を「OFF」にして電源を切り、ご購入いただいた販売店舗（ディーラー）へお問い合わせください。

販売店名

電話番号 ( ) -